



明治用水の源は矢作川。この水が安城市の農業を支えている。



⑤

④蛇口をひねると出てくる水。安城市の上水の約7割は、矢作川などの水を使用している。

⑤昭林公園を通る明治緑道。水辺には「いやし」の効果も。

⑥台風で増水した矢作川。恵みの水も、時に牙をむくことが…。



⑥



④

矢作川の恩恵

かつて「日本デンマーク」と呼ばれ、農業先進地として、全国にその名を知られていた安城市。元々、荒れ野原だったこの土地を豊かな農業地帯に生まれ

変わらせたのは、矢作川から水を引いてできた明治用水でした。現在でも、矢作川の水は、安城市の産業を支えています。また、水道水の何割かは、矢作川の水に依存しています。わたしたちの生活は、矢作川抜きでは成り立たないのです。



桜井地区で毎年行われるいかだ下りイベント。矢作川は、かつて交通路としても使われていた。

西三河を貫く川

安城市の市境を流れる矢作川。安城市・豊田市・岡崎市・西尾市・碧南市など、多くの自治体を通るこの川は、古くから人々

の生活に深くかかわってきました。川の源流については、いくつかの説がありますが、今回の特集では、愛知・長野県境の茶臼山から流れる根羽川を源流としました。

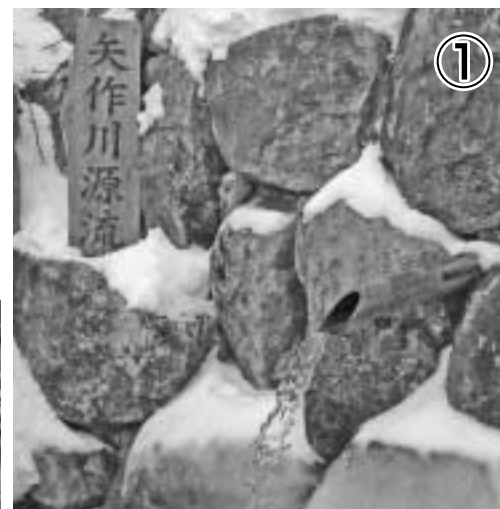
下流としての安城市

矢作川



③

③茶臼山山中で。男の子の足元から水が湧き出している。茶臼山のいたるところから水が集まり、川を形成していく。



①

①茶臼山にある矢作川源流。付近を車両が通行しないよう、保護されている。



②

②根羽村内を流れる川。冬期は写真のように凍ってしまうことも。